

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2008門第76号	
事故等種類	運航阻害	
発生日時	平成20年10月2日 08時10分ごろ	
発生場所	大分県大分港乙津西防波堤灯台から真方位321° 1.26海里付近 (概位 北緯33° 17.6′ 東経131° 38.6′)	
事故等調査の経過	平成20年11月7日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（門司事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	旅客船 ドリームアクアマリン 51トン 131410、大分ホーバーフェリー株式会社 ディーゼル2基（764kW）	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海） 機関長 乗組省略（乗組み基準特例） 運航管理者、52歳、経験年数3年	
死傷者等	なし	
損傷	なし	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか1人が乗り組み、旅客23名を乗船させ、大分県安岐港向け航行中、平成20年10月2日08時10分ごろ、別府湾内で、右舷主機の回転数が下がり、排気温度が上昇したため、停止して点検したところ、右舷過給機インタークーラーの空気出口側ゴム製管継手（以下「インタークーラー用管継手」という。）が外れていたことから、継続運航が不能となった。</p> <p>本船は、旅客を代替え船に移乗させて輸送するとともに、派遣された整備員により修理が行われ、09時08分大分港に帰港した。</p>	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風速 6～7m/s、 視界 良好 海象：不詳	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>あり</p> <p>なし</p> <p>本船は、主機のインタークーラー用管継手が振動によるワイヤークリップの緩みで外れたため、過給機からの給気が途絶え、主機の出力が低下するとともに、排気温度が上昇したものと考えられる。</p> <p>就業前の点検等において、触手するなどしてインタークーラー用管継手の取り付け状況が確認されていれば、本インシデントは防止できた可能性があると考えられる。</p>
原因	本インシデントは、本船が安岐港向け航行中、主機のインタークーラー用管継手が外れたため、過給機からの給気が途絶えたことにより発生したものと考えられる。	

	<p>主機のインタークーラー用管継手が外れたのは、同継手止めのワイヤークリップが振動により緩んだことによるものと考えられる。</p>
備考	<p>本船は、主機のインタークーラー用管継手止めを板バンド及びワイヤークリップの2本締めとするとともに、締め付けネジの緩み具合が確認し易いよう、同ネジの締め付け部に印を付けた。</p> <p>また、主機のチェックリストの項目にインタークーラー用管継手を追加した。</p>